LCD BacPac™

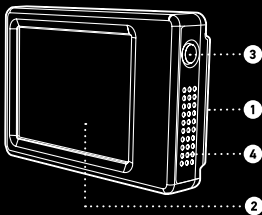
ユーザ マニュアル ＋ 製品保証情報

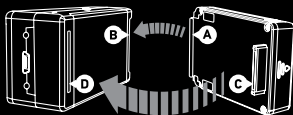
ファームウェア更新

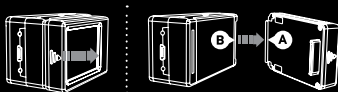
以下のステッに従ってファームウェアの更新が必要かどうかを判断してください:

- カメラを完全に充電してから LCD BacPac™ をカメラに装着しカメラの電源を入れます (装着については54ページに説明されています)。 LCD 画面の電源が入れば、ファームウェアは最新バージョンですので更新の必要はありません。
- LCD BacPac の電源がオンにならない場合は、最新バージョンのファームウェアを**gopro.com/firmware** からダウンロードしてインストールする必要があります。

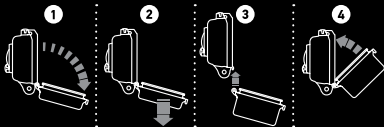
LCD BACPAC の特長

1. HD HEROカメラ後部にシームレスに装着できます。
2. LCD 画面を利用すればカメラと設定が見易くなります。
3. 写真とビデオの早送りと早戻しが可能です。
4. サウンド用スピーカが組み込まれています。

LCD 画面を HD HERO に装着する

LCD BACPAC を HD HERO に装着する

1. BacPac (A) の突起部をカメラ本体の右側の溝（B）にはめ込みます。
2. BacPac コネクタ(C)をカメラ後部にあるHERO Busポート(D)に挿入します。

LCD BACPAC を HD HERO から取り外す

1. BacPacの矢印がついた左側を引き戻し、HERO バスポートから切り離します。
2. BacPac (A)の突起部をカメラ本体の溝(B)からずらして離します。

ケースドアを交換する

LCD BacPacを組み込んだHD HEROをケースに挿入するには標準後部ドアを付属ドアと交換する必要があります。 LCD BacPacには、2個の防水ドア (標準モデルとリストハウジングモデル) と2個の非防水 (標準モデルとリストハウジングモデル) の計4個のドアが付属しています。防水が必要ない場合ではスケルトン後部ドア (またはドアなし) を使用するとオーディオが向上します。

1. ケースの後部ドアを開け下に向けます。
2. 後部ドアを下に引っ張りヒンジから外します。
3. 交換ドアをヒンジに合わせます。
4. 交換ドアをカチリと音がするまで上に押し上げ固定します。

LCD BACPAC を使用する

カメラの初期設定では、カメラの電源がオンになっているときはLCD 画面の電源もオンになったままになります。LCD 電源をオフにするオプションを以下に説明します。

カメラ設定メニューオプション：LCOとLCF
1ページ目の「ファームウェア更新」を読み、使用するカメラにLCD画面の最新バージョンのファームウェアがインストールされていることを確認します。確認できたらステップ 1 と2に進みます：

1. **LCO** (初期設定)：LCD オン。この設定ではカメラの電源がオンになっているときはLCD 画面の電源もオンになったままになります。カメラの電源がオフになった、またはLCDボタンを早く押した場合にLCD画がオフになります。

2. **LCF:** LCD オフ。この設定では、カメンラボタンを最後に押してから60秒後にLCD画面がオフになります。カメラの電源はオンになったままでLCDの電源だけがオフになります。録画中であれば、画面の電源がオフになっても録画は中止されずに続行します。ボタンをどれか手短に押すとLCD画はオフになります。

LCD画面をオン/オフにするF
1. 1. プレビューモードで LCD ボタンを手短に押すと画面の電源がオンまたはオフになります。

LCD 画面の輝度を調整する

1. LCD ボタンを2秒間以上押してLCDメニューに入ります。
2. 電源/モード ボタンを2回押すと [BRIGHTNESS (輝度)] メニューがハイライトされます。
3. シャッターボタンを押して輝度を調整します。

写真再生

1. LCD ボタンを2秒間以上押してLCDメニューに入ります。
2. 電源/モード ボタンを1回押して[PHOTO (写真)] メニューのオプションに進みます。
3. シャッターを押すと最初に撮影された写真が自動的に表示されます。
4. 電源/モード ボタンを押して次の写真に進みます。電源/モード ボタンを押したままでいると写真が早送りされます。
5. シャッターボタンを押すと前の写真に戻ります。シャッター ボタンを押したままでいると写真が早戻しされます。

ビデオ再

1. LCD ボタンを押したままでいるとLCDメニューに入ります。
2. [VIDEO (ビデオ)] はすでにハイライトされているはずです。
3. シャッターボタンを押すと最初に録画されたビデオが自動的に表示されます。
4. ビデオ再生中に電源/モード ボタンを押したままでいると早送り再生になります。電源/モード ボタンを押すのをやめれば普通再生に戻ります。
5. ビデオ再生中にシャッター ボタンを押したままでいると早送り再生になります。シャッター ボタンを押すのをやめれば普通再生に戻ります。

スピーカの音量調節

1. ビデオ再生中にLCDボタンを手短に繰り返し押すとスピーカの音量が調整できます。

ビデオまたは写真の再生モードを終了する

1. LCD ボタンを2秒間以上押したままでいると、カメラは通常のモードに切り替わります。

重要な安全な取り扱いに関する情報

注意：安全な取り扱い指示を怠ると、電気ショックなどの負傷事故やLCD BacPacやその他の装置に損傷を与えることがありますのでご注意ください。

取り扱い
LCD BacPacには精密なコンポーネントが含まれています。落とす、分解する、押しつぶす、曲げる、変形させる、穴を開ける、刻む、電子レンジに入れる、焼却する、塗装する、LCD BacPacに異物を入れるなどの行為は禁じます。LCD BacPacが損傷している場合、たとえば、つぶれた、穴があいた、水で損傷した場合などには使用しないでください。

LCD 画面はガラス製ですので、防水ハウジングに入れないで LCD BacPacを硬い床に落とす、衝撃を与える、つぶす、曲げる、変形させるなどした場合は画面が割れてしまうことがあります。

誤使用または極端な使用の結果、ガラスにヒビが入っても保証対象にはなりませんのでご注意ください。

LCD をクリーンに保つ
LCD画面に、インク、染料、化粧品、土、飲食物、油、ローションなどが付着した場合はすぐに画面の汚れを取ります。LCDのクリーニングにはわずかに湿らせた糸くずの出ない柔らかい布を使用します。開口部分に水分が入らないように注意します。LCD BacPac のクリーニングには、ガラス洗浄剤、一般家庭洗浄剤、エアゾールスプレー、溶剤、アルコール、アンモニア、研磨剤などは使用しないでください。

ケースに収められていないときは、水や湿った場所を避けます
LCD BacPacを防水ハウジングに収めていないときは、雨中や洗面器のそばなどで使用しないでください。LCD BacPacには食べ物や液体をこぼさないよう注意します。LCD BacPacがぬれた場合は、掃除をする前にカメラの電源を切り電池をカメラから取り外し、十分に乾燥させます。LCD BacPacを乾燥させるのに電子レンジやヘアードライヤーなどの装置は使用しないでください。液体よるLCD BacPacの損傷は保証対象外ですのでご注意ください。

コネクタとポートを使用する
コネクタを無理にポートに挿入しないでください。ポートに障害物がないか確認します。コネクタとポートが簡単に接続しない場合は、マッチするペアでないかも知れません。コネクタがポートとマッチするペアであることを確認し、正しく挿入します。

LCD BACPACを適正温度に維持する
LCD BacPacは、0～40℃の温度範囲で作動するよう設計されています。保存は、0～50℃の温度範囲です。温度が低すぎるまたは高かすぎると電池が短命になったり、LCD BacPacが一時的に正しく作動しなくなることがあります。LCD BacPacの使用中に温度や湿度が急激に変化すると装置内外に結露することがあります。LCD BacPacの使用中や充電中にはLCD BacPacが暖かくなりますが、これは正常なことです。LCD BacPac外面には冷却機能があり、装置内部の熱を外部に放出します。

製品保証

本製品は、製造上の欠陥に対して最初のご購入日より1年間保証いたします。該当する欠陥に対するGoPro社の保証は、保障期間中に欠陥部品に修理または交換のみを対象とし、GoProの判断により互換品を使用することがあります。本製品の欠陥や損傷が不注意などの結果により発生した場合は、製品保証対象外の交換、販売、その他の取り扱いの例外となります。使用結果や事故による損傷、通常の磨耗は保証対象外ですのでご注意ください。GoPro社は本製品の使用の結果発生した、事故、人身事故などには責任を一切負いかねます。GoPro社は本製品またはその一部の使用による間接的あるいは直接的な損傷には責任を負いかねます。防水ケースへの水漏れやその結果発生する損傷に対しては、使用者の密閉不具合の可能性があることから、保証対象といたします。詳細情報については **gopro.com** を閲覧してください。